令和４年度　和歌山地区支部研修会

**看護職のメンタルヘルス**

**働き続けられる職場づくり**

**－ストレングスモデルによるアプローチ－**

コロナが続いて行動制限とか･･･　　　　　　　　　　雑談が減って所属でうちとけるのに時間がかかる

ストレス満杯！いや~😣😤　　　　　　　　　　　　　　食事をしながら愚痴も言い合えない･･･😔

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　コロナ患者の受け入れ・・・・

がんばってるのに･･･😢　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　急な！たびたびの！シフト変更･･･

もっとうまくできると思ったのにうまくいかない　　　　　　　　　　スタッフの疲弊、管理者の疲弊・・・･😵

**働き続けられる職場は誰かがつくってくれるのではなく、そこで働くひとりひとり、みんなでつくられます。コロナ禍で医療現場への影響が長期化するなか、医療職の慢性ストレスが心身の不調や仕事を辞めようか、といった就業継続にも影響を及ぼしています。リフレッシュすることも難しく思える今、長所や強みをいかすという考えのストレングスモデルについて学び、組織、個人で実践に活かしませんか。**

【日時】　令和4年11月26日（土曜日）

13時30分～15時00分（開場13時）

【場所】　和歌山県看護研修センター　大ホール

　　　　　　〒642-0017　和歌山県海南市南赤坂17番地

【講師】　吉村　公一先生

東京医療保健大学　精神看護学准教授

**多数のご参加をお待ちしております！！**看護職以外の職種の方もどうぞご参加ください。